

# 月刊 サンエスウォッチング

Vol.85

## SOMA FABRICATIONS ~日常のサイクリスト~



2011年9月のインターバイクで初めて製品を発表した「SOMA FABRICATIONS ソーマ ファブリケーションズ」(以下SOMA)。

▶以前Vol.10で誕生のきっかけや弊社との繋がり、フレーム&フォークのアレンジ例などを紹介しました。今回は振り返りも交えながら、SOMAの製品作りへの思いをテーマに紹介していきます。

◀「American Cyclery」の壁面で撮影されたロードフレーム「スムージー」の最初のモデルの一つ。

▶2000年当初、アメリカ サンフランシスコで最も古い自転車店「American Cyclery」のブラッドレー・ウォール氏が市街地で気軽に簡単に乗れるスチールバイクがもっとあっても良いのでは、との思いをアメリカで最も歴史ある自転車卸売の一つである「Merry Sales」のジム・ポーター氏に相談したことからSOMAは始まりました。



▲(左から)若かりし頃のMerry Salesの「ジム」氏・ジムの父「ジョン」氏・RITCHEY創業者の「トム・リッチャー」氏

▶SOMA 10周年を記念して描かれた「モナ・キャロン」氏によるポスターアート



### <日常のサイクリスト>

SOMAはクロモリフレームにこだわり、通勤、仕事、用事、フィットネス、走る喜びのため、といった毎日自転車に乗る人たちの為にデザインされています。そこで求められるのは、多用途(カスタマイズ性も含む)で、丈夫で、長持ちし、適正な価格で、日常のライフスタイルを少しでも豊かにしてくれるもの。

### <TANGE PRESTIGE = タンゲ プresteige>

2007年以来、ほぼ全てのSOMAのフレームには台湾製のクロモリパイプ「TANGE PRESTIGE」が使われており、SOMAを語る上で大きな魅力の一つとなっています。カーボンなどに比べ価格を抑えつつも、充分な強度・耐久性を保ち、長く乗り続けられるようバランスよく設計されています。

▶また用途に合わせて自転車を選べるように、シクロクロス・グラベル・ツーリング・カーゴ・ミキスト・マウンテン・ロード・ミニベロ・トラックなど多様なニーズに応えられるラインナップを用意しています。

**TANGE PRESTIGE**・・・焼き入れ処理が施された、軽量で高張力クロモリダブルバーテッドパイプ。独特のバネ感が特徴。一時は大手完成車メーカーがこぞって採用していた。

### <シンプルに>

自然に長く乗り続けられる製品作りを心掛け、カラーやグラフィックに関しても、あまり派手なスタイルのロゴは意図的に避けることで、街中に溶け込むような使いやすいデザインに。

### <SOMAの名称の由来>

サンフランシスコのSoMa地区「South of Market St.」の略称から名付けられています。色鮮やかでありながら、どこか荒削りな都市景観、「ジム」氏が思い描いていた自転車像にふさわしい、インスピレーションを与えてくれる場所でした。

▶1990年代から2000年代にかけて、SoMa地区にはデザイナーやアーティストが住み、活動していたこともありクリエイティブな文化が育まれ、多くの建物は古いレンガ造りや倉庫がほとんどでしたが、夜はクラブ文化で賑わい、日中は金融地区のすぐ隣であった事から、多くのメッセンジャーが集まる場所でした。Merry Salesも、現在のサウスサンフランシスコに移転する前はSoMa地区に本社を置いていました。



▲SOMAを象徴する一つであるミキストフレーム「ブエナ ビスタ」

### 【KURU & UX 3周年】

2022年7月に「サンエスベース羽根倉通り」(Vol.49掲載)内にオープンしたソフトクリーム店「KURU」と製品に触れていただける展示室「UX」ルームは、皆様のおかげで3周年を迎えることとなりました。週末に多くの皆様とお会いできることがこの上ない幸せです。ありがとうございます。明日からの2日間2025.7.12-13は3周年感謝デーとなります。これからも自転車ファンに限らず多くの皆様に楽しんでいただける空間作りに努めてまいります。

KURU 店主より



感謝デーだけの特別な  
『店主のきまぐれトッピング』  
1周年は…「KURU ハッピーバースデー」  
2周年は…「ピスタチオパーティー」  
さて、3周年は…ぜひご期待ください。